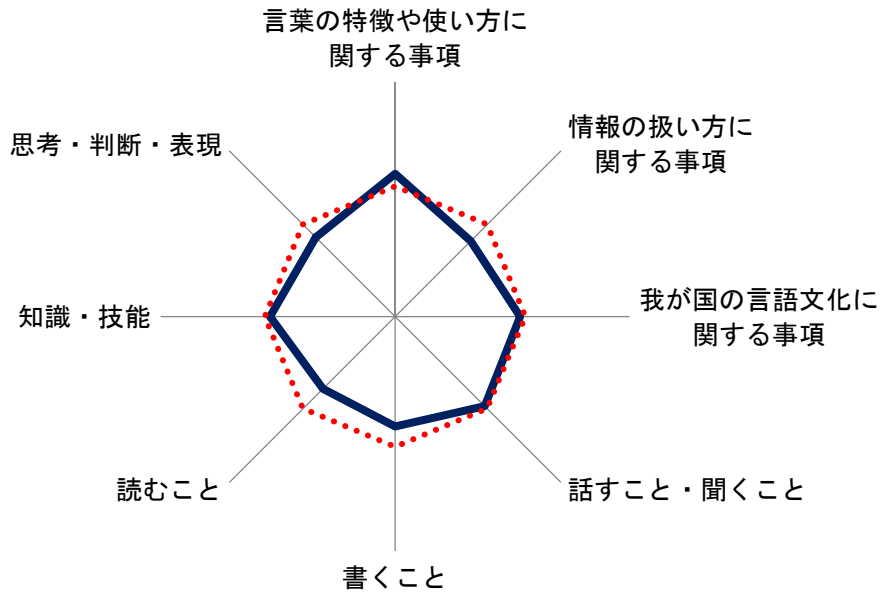


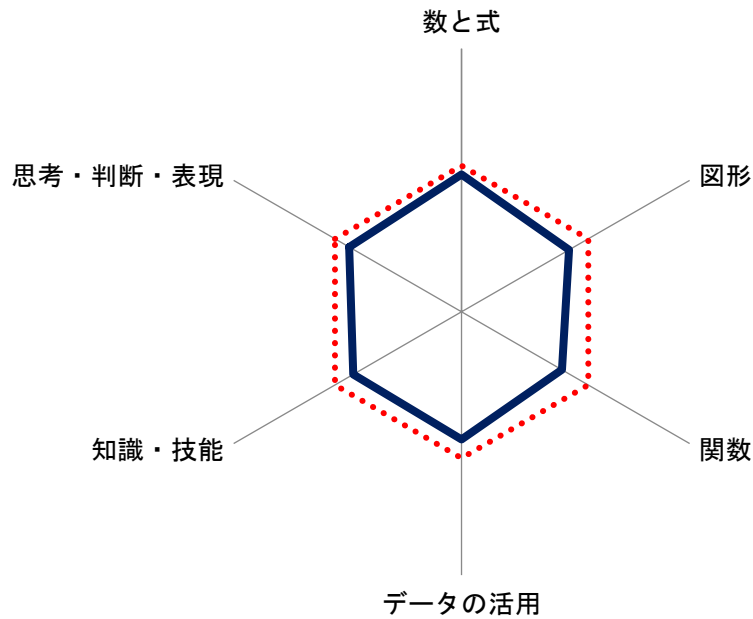
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均  
..... 全国平均

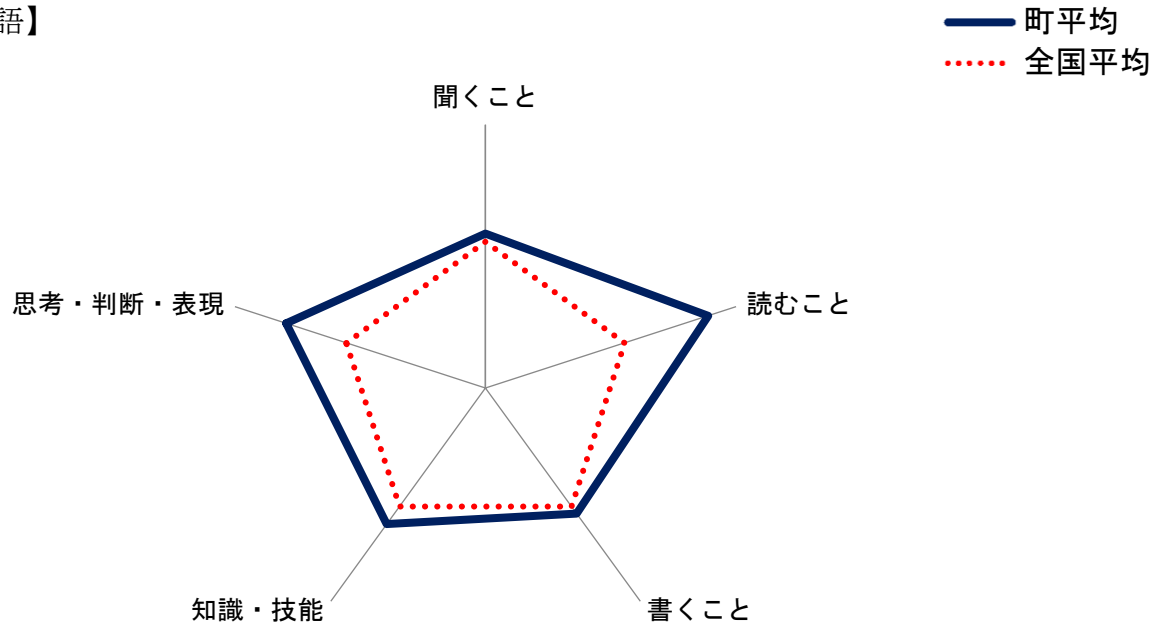


【数学】

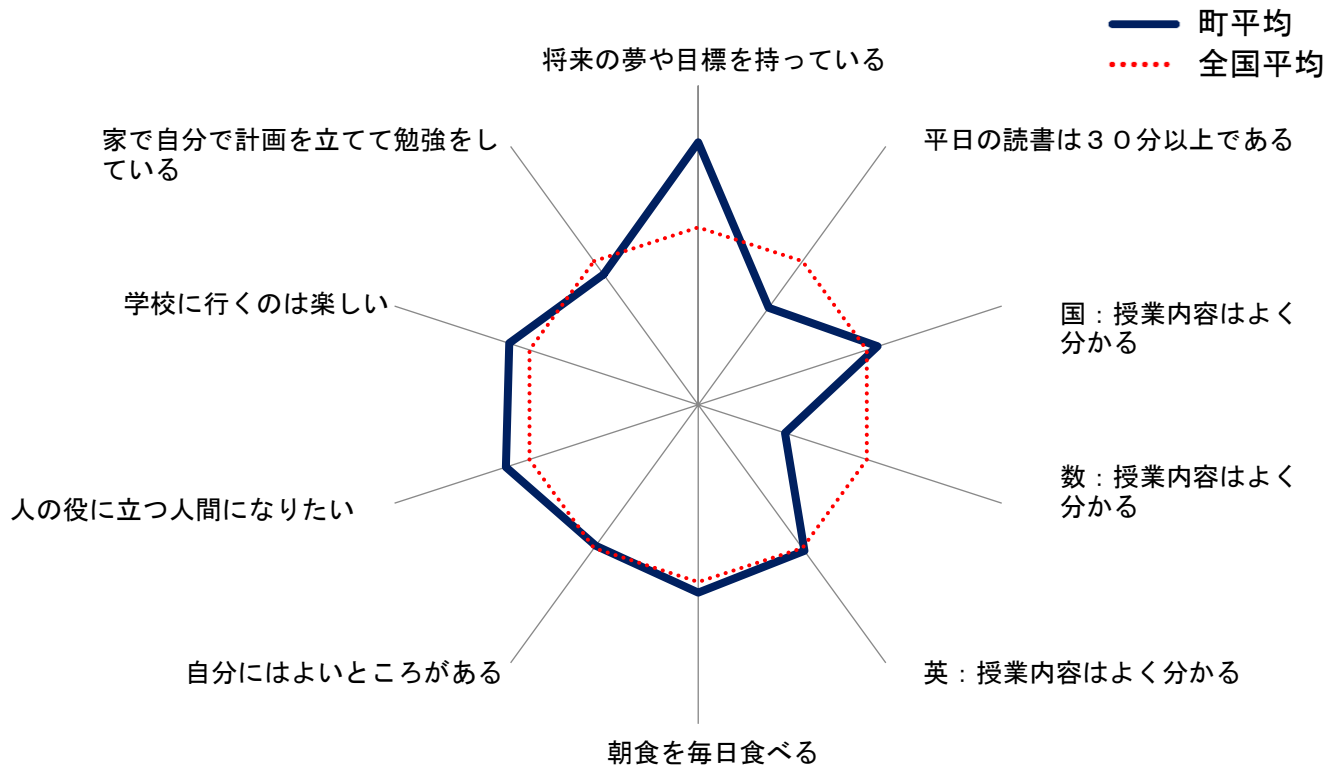


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語と数学のほとんどの項目が全国平均を下回っており、基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。一方、英語は全ての項目が全国平均を上回っており、特に「読むこと」の項目が極めて良好な結果である。今後、国語と数学については、設問ごとに詳細な分析を行い、課題を洗い出すことで、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に引き続き取り組むことが望まれる。

生徒質問紙調査では、「将来の夢や目標を持っている」の項目が全国平均を大きく上回っており、将来を見据えたキャリア教育の充実と自己肯定感を高める教育活動の成果がうかがえる。一方、数学の「授業内容はよく分かる」「平日の読書は30分以上である」の項目が依然として全国平均を大きく下回っている。今後も読書活動のより一層の充実に向けた取組を重ねるとともに、生徒にとって「分かる、できる」を実感できる授業になるよう、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善をより一層推進することが望まれる。